



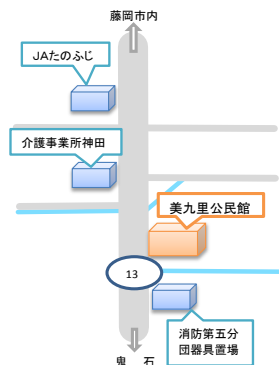
「昆虫標本の作り方教室」

参加費無料

昆虫の標本を作りたい人、大人でも子供でも、どうぞご参加ください。
まず簡単にできる昆虫で作ってみましょう。夏休みの自由研究にも、いいですね。

本講座は運営委員対象の研修会として開催するものですが、
夏休みの子供たちとともに学びたいと考え、公開いたします。

- ・ 日 時：平成 24 年 8 月 4 日（土）午前 9 時～11 時 30 分
- ・ 会 場：藤岡市美九里公民館 2F 大会議室
- ・ 講 師：日本チョウ類保全協会理事
松村 行栄（タカヨシ）さん
- ・ 内 容：



かな川水辺の楽校で昆虫を採集し、その後、公民館に移動し標本の作り方を指導します。
残念ながら、標本は乾燥に数週間かかりますので、持ち帰りはできません。
できた標本は保存資料として公民館に展示させていただきます。

- ・ 申し込み締切：7月20日
- ・ 募集人数：10組(人)まで（低学年の子は、一人ではちょっと難しいので親子1組で）
- ・ 主催：かな川水辺の楽校運営協議会 共催；藤岡市美九里公民館
- ・ 問い合わせ：藤岡市美九里公民館までお願いします。

〒375-0032 群馬県藤岡市神田 945 TEL 0274-22-1334



講師 松村 行栄(タカヨシ)さんのプロフィール



- 1954年7月 群馬県藤岡市生まれ 父親の影響で3才頃からチョウを収集
- 1979年3月 岡山大学大学院農学研究科修士課程修了 化学生態学
- 1987年4月～ 赤城山においてヒメギフチョウの保全を開始
- 1977年3月 弘前大学理学部化学科卒業 スジグロシロチョウの発香成分
- 1992年7月 第19回国際昆虫学会議（北京）にてチョウ保全の発表
- 1994年8月 日本鱗翅学会創立50周年記念国際シンポジウムにて発表
- 2004年6月～ 日本チョウ類保全ネットワーク（現 日本チョウ類保全協会）を発起人として設立
- 2004年10月 群馬県環境賞（環境功績賞）：野生生物保護 受賞
- 2010年5月 第64回愛鳥週間 平成22年度 野生生物保護功労者表彰 林野庁長官感謝状 受賞
- <現在> 日本チョウ類保全協会理事、赤城姫を愛する集まり副会長、群馬県自然保護連盟理事等
- <著書> 松村行栄（2010）赤城山のヒメギフチョウ個体群の保全と課題。「日本の昆虫の衰亡と保護」（石井実監修），pp. 113-122. 北隆館. 等多数